

目次

biweekly セツキシマブ + パクリタキセル	1
CBDCA+PTX	2
CBDCA+PTX+Cmab	3
CS療法	4
CTP療法	6
CT療法	7
MF療法	9
歯科口腔外科TPF療法	10
weeklyアービタックス+放射線併用	11
weeklyパクリタキセル+アービタックス	12
カルボプラチン・UFT併用療法	13
ニボルマブ	14

がん薬物療法レジメン

レジメン名称	対象がん種	適応分類
biweekly セツキシマブ + パクリタキセル	頭頸部癌	☒ 進行・再発癌 ☐ 術前補助化学療法 ☐ 術前化学療法（進行） ☐ 術後補助化学療法 ☐ その他

順序	投与薬剤	1日投与量	投与法	投与時間	投与日
②	デキサート6. 6mg デキサート1. 66mg ファモチジン20mg ポラミン5mg 生理食塩液	1V 2A 1A 1A 50mL	点滴	全開	day1, 8, 15
③	セツキシマブ 生理食塩液	500mg/m2 500mL	点滴	2時間	day1, 15
④	グラニセトロンバッグ	1 袋	点滴	30分	day1, 8, 15
⑤	パクリタキセル 生理食塩液	100mg/m2 250mL	点滴	60分	day1, 8, 15
⑥	生理食塩液	50mL	点滴	フラッシュ	day1, 8, 15
1 コースの期間 28日（4週間）			投与スケジュール及び総コース数 4週1サイクルとしてPDまたは許容出来ない毒性発現まで		
その他（特記事項など） デキサートは初回は9. 9m g、2回目以降は6. 6m g。					

がん薬物療法レジメン

レジメン名	対象がん種	適応分類
CBDCA+PTX	頭頸部癌	☒ 進行・再発癌 ☐ 術前補助化学療法 ☐ 術前化学療法（進行） ☐ 術後補助化学療法 ☐ その他

順序	投与薬剤	1日投与量	投与法	投与時間	投与日
①	デキサート注6.6mg ガスター注20mg ポララミン注5mg 生理食塩液	1V 1A 1A 50 mL	点滴	ルート確保 全開で点滴	day1、8、15
②	アロキシバッグ	1袋	点滴	30分	day1、8、15
③	パクリタキセル 生理食塩液	80mg／m ² 250mL	点滴	60分	day1、8、15
④	カルボプラチン 生理食塩液	AUC=5 250mL	点滴	60分	day1
⑤	生理食塩液	50mL	点滴	フラッシュ	day1、8、15
1コースの期間 28日（4週間）			投与スケジュール及び総コース数 PDまで		
その他（特記事項など）					

がん薬物療法レジメン

レジメン名	対象がん種	適応分類
CBDCA+PTX+Cmab	頭頸部癌	☒ 進行・再発癌 ☐ 術前補助化学療法 ☐ 術前化学療法（進行） ☐ 術後補助化学療法 ☐ その他

順序	投与薬剤	1日投与量	投与法	投与時間	投与日
①	デキサート注6.6mg ガスター注20mg ポラミン注5mg 生理食塩液	1V 1A 1A 50 mL	点滴	ルート確保 全開で点滴	day1、8、15
②	アービタックス 生理食塩液	250mg／m ² (初回400mg/m ²) 250mL(初回500mL)	点滴	60分 (初回120分) (側管)	day1、8、15
③	アロキシバッグ	1袋	点滴	15分	day1、8
④	パクリタキセル 生理食塩液	100mg／m ² 250mL	点滴	60分	day1、8
⑤	カルボプラチン 生理食塩液	AUC=2.5 250mL	点滴	60分	day1、8
⑥	生理食塩液	50mL	点滴	フラッシュ	day1、8
1コースの期間 21日(3週間)			投与スケジュール及び総コース数 6コース 6コース施行後、Cmab維持		
その他(特記事項など)					

がん薬物療法レジメン

レジメン名称	対象がん種	適応分類
CS療法	頭頸部癌	☒ 進行・再発癌 ☒ 術前補助化学療法 ☐ 術前化学療法(進行) ☐ 術後補助化学療法 ☐ その他

順序	投与薬剤	1日投与量	投与法	投与時間	投与日
①	ソリタT3 タガメット	500ml 200mg	点滴(メインルート)	3時間	DAY8
②	マンニトール	300ml	点滴(側管1)	3時間	DAY8
③	ホスミシンSバッグ	2g 100ml	点滴(側管2)	30分	DAY8
④	ソルメドロール	250mg	静注	ワンショット	DAY8
⑤	アロキシ 生理食塩液	0.75mg 100ml	点滴(側管2)	30分	DAY8
⑥	セファランチン	10mg	静注	ワンショット	DAY8
⑦	ランダ 生理食塩液	70mg/m ² 500ml	点滴(側管2)	4時間	DAY8
⑧	ソリタT3 タガメット	500ml 200mg	点滴(メインルート)	3時間	DAY8
⑨	マンニトール	300ml	点滴(側管1)	3時間	DAY8
⑩	ソルメドロール	250mg	静注	ワンショット	DAY8
⑪	ホスミシンSバッグ	2g 100ml	点滴(側管2)	30分	DAY8

⑫	TS-1	80～120mg/body	経口		DAY1～14
⑬	イメンド	125mg/body	経口		DAY8
⑭	イメンド	80mg/body	経口		DAY9,10
1コースの期間			投与スケジュール及び総コース数		
28日間(4週間)			ランダはday8のみ、TS-1はday1から14日連続服用後14日間休薬を1コース		
その他(特記事項など)					
ランダ投与開始前日～投与翌日にかけて5～6000mlのハイドレーションを実施し、年齢、体重、腎肝心機能等に応じ投与量などを変更する。ランダは投与量に相当する生理食塩液をボトルから抜いてから混合し、totalとして500mlとする。					

がん薬物療法レジメン

レジメン名	対象がん種	適応分類
CTP療法	頭頸部癌	☒ 進行・再発癌 ☒ 術前補助化学療法 ☐ 術前化学療法(進行) ☐ 術後補助化学療法 ☐ その他

順序	投与薬剤	1日投与量	投与法	投与時間	投与日
①	ホスミシンSバッグ2g	1袋	点滴	30分	day1
②	アロキン点滴静注/バッグ0.75mg	1袋	点滴	30分	day1
	デキサート注射液6.6mg	1V			
	ポララミン注5mg	1A			
③	ソルデム3A 200mL	1袋	点滴	60分	day1
	ドセタキセル	40mg/m ²			
⑤	ソルデム3A 500mL	1袋	点滴	300分	day1
⑥	ソルデム3A 200mL	1袋	点滴	60分	day1
	ペブレオ	10mg/m ²			
⑦	ホスミシンSバッグ2g	1袋	点滴	30分	day1
⑧	ソルデム3A 500mL	1袋	点滴	540分	day1
⑨	ソルデム3A 500mL タガメット注200mg	1袋 1A	点滴	180分	day2
⑩	20%マンニトール注射液300mL	1本	速管1より 点滴	180分	day2
	デトキシール静注液2g 20mL	1瓶			
⑪	ホスミシンSバッグ2g	1袋	速管2より 点滴	30分	day2
⑫	生理食塩液 50mL	1瓶	側管2より 点滴	30分	day2
	デキサート注射液 1.65mg	2A			
⑭	シスプラチン	50mg(100ml)/body	動注 100ml/10min	10分	day2
⑮	デトキシール静注液2g 20mL	3A	静脈注射		day2
⑯	ソルデム3A 500mL	500ml	点滴	180分	day2
	タガメット注200mg	200mg			
⑰	20%マンニトール注射液300mL	1本	速管1より 点滴	180分	day2
	デトキシール静注液2g 20mL	1瓶			
⑱	ホスミシンSバッグ2g	1袋	速管2より 点滴	30分	day2
1コースの期間			投与スケジュール及び総コース数		
7日(1週間)			3コース施行		
その他(特記事項など)					

がん薬物療法レジメン

レジメン名	対象がん種	適応分類
CT療法	頭頸部癌	☒ 進行・再発癌 ☒ 術前補助化学療法 ☐ 術前化学療法(進行) ☐ 術後補助化学療法 ☐ その他

順序	投与薬剤	1日投与量	投与法	投与時間	投与日
①	ホスミシンSバッグ	2g 100ml	メインルートより 200ml/hr	開始時に	DAY 1
②	生理食塩水 アロキシ注 デカドロン注 ボララミン注	100ml 1V 6.6mg 1A	メインルートより * 遮光 200ml/hr	開始時刻30分後	DAY 1
③	ソルデム3A ワンタキソテル	200ml 40mg/m ²	メインルートより 200ml/hr	開始時刻1時間後	DAY 1
④	セファランチン注	10mg	静脈注射	開始時刻1時間後	DAY 1
⑤	ソルデム3A	500ml	メインルートより 100ml/hr	開始時刻2時間後	DAY 1
⑦	ホスミシンSバッグ	2g 100ml	メインルートより 200ml/hr	開始時刻 7時間時間後	DAY 1
⑧	ソルデム3A	1000ml	メインルートより 58ml/hr	開始時刻 7時間時間30分後	DAY 1
⑨	ソルデム3A タガメット	500ml 200mg	メインルートより 166ml/hr	開始時刻に	DAY 2

⑩	マンニトール デトキソール	300ml 1A	側管1より 100ml/hr	開始時刻30分後	DAY 2
⑪	ホスミシンSバッグ	2g 100ml	側管2より 200ml/hr	開始時刻30分後	DAY 2
⑫	生理食塩水 デカドロン注	100ml 3.3mg	側管2より * 遮光 200ml/hr	開始時刻1時間後	DAY 2
⑬	セファランチン注	10mg	静脈注射	開始時刻1時間後	DAY 2
⑭	ランダ	30mg/body × 2か所	動注 100ml/10m in	開始時刻1時間30分後	DAY 2
⑮	デトキソール	3A	静脈注射	開始時刻1時間45分後	DAY 2
⑯	ソルデム3A タガメット	500ml 200mg	メインルー トより 166ml/hr	開始時刻3時間30分後	DAY 2
⑰	マンニトール デトキソール	300ml 1A	側管1より 100ml/hr	開始時刻3時間30分後	DAY 2
⑱	ホスミシンSバッグ	2g 100ml	側管2より 200ml/hr	開始時刻6時間後	DAY 2
1コースの期間 7日(1週間)			投与スケジュール及び総コース数 3コース施行		
その他(特記事項など) ・IRB承認プロトコール					

がん薬物療法レジメン

レジメン名	対象がん種	適応分類
MF療法	口腔癌	☒ 進行・再発癌 ☒ 術前補助化学療法 ☒ 術前化学療法(進行) ☐ 術後補助化学療法 ☐ その他

順序	投与薬剤	1日投与量	投与法	投与時間	投与日
①	グラニセトロンバッグ3mg	1袋	点滴	30分	day 1,4,8,11
②	生理食塩液250mL メソトレキサート	1袋 50mg/㎡	点滴	60分	day 1,4,8,11
③	メイロン静注7% 20mL	1A	ワンショット	①開始1時間後	day 1,4,8,11
④	生理食塩液 5-FU	500mL 350mg/㎡	点滴	120分	day 1,8
①	生理食塩液500mL タチオン注射用100mg	1袋 2A	点滴	120分	day 2,5,9,12
②	筋注用ロイコボリン6mg	3A	ワンショット	①開始30分後	day 2,5,9,12
③	生理食塩液500mL	1袋	点滴	5時間	day 2,5,9,12
④	筋注用ロイコボリン6mg	3A	ワンショット	①開始3.5時間後	day 2,5,9,12
⑤	筋注用ロイコボリン6mg	3A	ワンショット	①開始6.5時間後	day 2,5,9,12
1コースの期間			投与スケジュール及び総コース数		
3週間(day 3,6,7,10～21は休薬日)			適宜(標準2コース)		
その他(特記事項など)					
メインルートは点滴で。					

がん薬物療法レジメン

レジメン名	対象がん種	適応分類
歯科口腔外科TPF療法	頭頸部癌	☒ 進行・再発癌 ☒ 術前補助化学療法 ☒ 術前化学療法(進行) ☐ 術後補助化学療法 ☐ その他

順序	投与薬剤	1日投与量	投与法	投与時間	投与日
①	タガメッド注 KCl注10mEqキット 生理食塩液	400mg 1A(10ml) 1000ml	点滴 メインルートより (200ml/hr)	43ml/h	DAY1
②	5-FU タガメッド注 KCl注10mEqキット 生理食塩液	560mg/m ² 400mg 1A(10ml) 1000ml	点滴 メインルートより	43ml/h	DAY2.3.4.5
③	ソルデム3A	500ml	点滴 メインルートより	100ml/h	DAY6
④	ソルデム3A	500ml	点滴 側管2より	125ml/h	DAY1
⑤	ソルデム3A	500ml	点滴 側管1より	125ml/h	DAY1
⑥	ソルデム3A	500ml	点滴 側管1より	250ml/h	DAY2.3.4.5
⑦	ドセタキセル注 生理食塩液	48mg/m ² 250ml	点滴 側管1より	250ml/h	DAY1
⑩	ソルデム3A	200ml	点滴 側管1より	200ml/h	DAY1
⑫	ホスミシンSバッグ2g	100ml	点滴 側管1より	200ml/hr	DAY1.2.3.4.5
⑬	グラニセロン	100ml	点滴 側管1より	200ml/hr	DAY1
⑬	グラニセロン デキサート	100ml 3.3mg	点滴 側管1より	200ml/hr	DAY2.3.4.5
⑭	生理食塩液 シスプラチン 24mg/m ²	250ml	点滴 側管1より	250ml/h	DAY1.2.3.4.5
⑮	ソルデム3A	500ml	点滴 側管1より	125ml/h	DAY1.2.3.4.5
⑰	ホスミシンSバッグ2g	100ml	点滴 側管1より	200ml/h	DAY1.2.3.4.5
1コースの期間			投与スケジュール及び総コース数		
4週間(28日)			3コース施行		
その他(特記事項など)					

がん薬物療法レジメン

レジメン名	対象がん種	適応分類
weeklyアービタックス＋放射線併用	頭頸部癌	☒ 進行・再発癌 ☐ 術前補助化学療法 ☐ 術前化学療法（進行） ☐ 術後補助化学療法 ☐ その他

順序	投与薬剤	1日投与量	投与法	投与時間	投与日
①	デキサート6.6mg ガスター20mg ポラミン5mg 生理食塩水	1V 1A 1A 50mL	点滴	全開	day1
②	アービタックス 生理食塩水	250mg/m2 (初回は400mg/m2) 250mL(初回500mL)	点滴	1時間 (初回2時間)	day1
③	生理食塩水	50mL	点滴	フラッシュ	day1
④					
⑤					
1コースの期間 7日(1週間)			投与スケジュール及び総コース数 進行・再発:PDまで		
その他(特記事項など) ・放射線照射開始1週間前からアービタックスの投与を開始する。					

がん薬物療法レジメン

レジメン名称	対象がん種	適応分類
weeklyパクリタキセル＋アービタックス	頭頸部癌	☒ 進行・再発癌 ☐ 術前補助化学療法 ☐ 術前化学療法(進行) ☐ 術後補助化学療法 ☐ その他

順序	投与薬剤	1日投与量	投与法	投与時間	投与日
①	生理食塩液	500mL	点滴	6時間 (本体)	day1
②	デキサート6.6mg がスター20mg ポララミン5mg 生理食塩液	1V 1A 1A 50mL	点滴	全開 (側管)	day1
③	アービタックス 生理食塩液	250mg/m2 (初回400mg/m2) 250mL(初回500mL)	点滴	1時間 (初回2時間) (側管)	day1
④	グラニセトロンバッグ	1袋	点滴	30分 (側管)	day1
⑤	パクリタキセル 生理食塩液	80mg/m2 250mL	点滴	60分 (側管)	day1
⑥	生理食塩液	50mL	点滴	フラッシュ (側管)	day1
1コースの期間 7日(1週間)			投与スケジュール及び総コース数 進行・再発:PDまで最低8週連続		
その他(特記事項など) 2nd line以降の治療に限る。					

がん薬物療法レジメン

レジメン名	対象がん種	適応分類
カルボプラチン・UFT併用療法	頭頸部扁平上皮癌	☒ 進行・再発癌 ☐ 術前補助化学療法 ☒ 術前化学療法（進行） ☐ 術後補助化学療法 ☐ その他

順序	投与薬剤	1日投与量	投与法	投与時間	投与日
①	グラニセトロンバッグ3mg	1袋	点滴	30分	day 1
②	カルボプラチン 生理食塩液250mL	AUC:5 1袋	点滴	60分	day 1
③	UFT	400mg	経口	朝・夕	day 1-28
④					
⑤					
⑥					
1コースの期間			投与スケジュール及び総コース数		
28日間(4週間)			PDまで継続		

その他(特記事項など)

- ・患者の状態に応じ、ステロイドをグラニセトロンに混合し、前投与する場合有り。
- ・骨髄抑制の面から、カルボプラチンの投与量をカルバートの計算式を用いて計算し、 $AUC5=450mg$ 以下になる場合は、その投与量まで減量する。

がん薬物療法レジメン

レジメン名	対象がん種	適応分類
ニボルマブ	頭頸部癌	☒ 進行・再発癌 ☐ 術前補助化学療法 ☐ 術前化学療法(進行) ☐ 術後補助化学療法 ☐ その他

順序	投与薬剤	1日投与量	投与法	投与時間	投与日
①	ニボルマブ 生理食塩液	240mg/body 100mL	点滴	30分	day1
②	生理食塩液(フラッシュ)	50mL	点滴	15分	day1
1コースの期間			投与スケジュール及び総コース数		
14日(2週間)			PDまで継続		
その他(特記事項など)					
インラインフィルター(0.2または0.22 μm)を使用して投与する。 infusion reactionを認めた場合は、次サイクルより前投薬の追加を考慮する。					